神戸大学男女共同参画推進室 〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1 tel,078-803-5017 fax,078-803-5285 分室 tel/fax,078-803-5471

女性研究者養成システム改革加速「レボルーション!女性教員養成神戸スタイル」に向けて

ー海事科学研究科としての取り組み 課題と挑戦ー



海事科学研究科長 小田 啓二

(おだ けいじ) 1956年山口県生まれ、大阪大学を経て1985 年神戸商船大学原子動力学科に着任、2003 年統合により海事科学部教授、2009年より 現職。専門は放射線安全学、昨年の原発事 故で引き起こされた放射線被ばくに対する 集団或いは個人としてのマネジメントに取り 組んでいる。

海事科学部は2003年の神戸商船大学との統合によって生まれました。海技者(外 航船舶の船長・機関長)養成教育を継承するとともに、物流、造船・重工業、港湾管 理等の関連企業(海事クラスターと呼んでいます)で活躍できる人材の育成を担って
 います。このような分野の性格上、もともと女性教員在籍比率は2.7%と自然科学系 研究科の中(理学:12.0、工学:4.9、システム:1.9、農学:4.6)でも低い数値に とどまっています。在学生(学部/大学院)における女子学生の比率 9.8/15.9%(理 学:21.6/24.4、工学:12.6/15.5、農:48.1/39.1)の低さも要因のひとつです。平 成25年度より、海洋基本計画に沿った海洋環境・エネルギー開発利用・海洋の安全 の確保に関する教育体系の構築を目指した学科改組を予定しており、これを機に積極 的に広報を行って、優秀な女子学生を確保したいと考えています。

この「女性研究者養成システム改革加速プログラム」においても、女性教員採用を 計画していますが、教育研究分野を純粋な海事系だけでなく、比較的リソースの多い 経済系、化学系、環境系に拡大しているところです。本部局における女性教員確保が 難しいことへのご理解とご協力を是非ともお願い致します。



女性研究者養成システム改革加速

「レボルーション!女性教員養成神戸スタイル」

発表者及び研究題目

榎並直子(自然科学系先端融合研究環助教)

『見まね学習に基づくマルチモーダルセンサによるコミュニケーション 動作認識の実現®

藍原祥子(農学研究科助教)

『腸管の味覚受容体を介した機能食品因子の認識とその情報伝達』

松尾栄子(農学研究科助教)

『ブルータングウイルス (BTV) およびイバラキウイルス (IBAV) の core タンパク質 VP6 と VP3 の相互作用についての研究』

茶谷絵理 (理学研究科准教授)

『アミロイド線維の形成機構の解明』

佐倉 緑 (理学研究科講師)

『昆虫の偏光視の神経機構の解明』

山田香織(自然科学系先端融合研究環助教)

『創造的で感性的な動きのデザインに関する研究』

黒田慶子 (農学研究科教授)

『森林の健全性維持を目的とした病原体 - 宿主相互作用の解明』

2010年度から始まった女性研究 者養成システム改革加速「レボルー ション!女性教員養成神戸スタイ ル」事業は3年目を迎え、今年は 事業内容についての中間評価を受 ける節目の年でもあります。これ までの成果と今後の展望を検討す るために、本事業によって着任さ



ディスカッションの様子@神戸大学瀧川記念

れた女性教員による研究報告会を6月27日に開催しました。

これまでに着任された 11 名のうち 7 名の女性教員が自身の研究成果につ いて報告を行い、報告の後は、研究面でのサポートを行う研究メンターが講 評という形で、研究の意義や背景などについて補足をしました。プログラム 後半は、女性教員の研究生活面でのサポートを行うライフメンターや女性研 究者養成システム改革戦略会議のメンバーも加わり、ディスカッションを行 いました。そこでは女性研究者のキャリアアップに関する助言と同時にメン ター相互の意見交換も行われました。







着低数員のご紹介



No.22



榎並 直子

(えなみ なおこ) 奈良先端科学技術大学院大 学情報科学研究科博士後期 課程修了、博士(工学)。 日本学術振興会特別研究員 PD および国際電気通信基礎 技術研究所研究員を経て、 2012年1月より自然科学系 先端融合研究環重点研究部

24年1月より、神戸大学に赴任して以来、全てが新しい経験の連続 であり、新たな研究の立ち上げに追われ、この半年の時間は瞬く間に 過ぎていきました。現在は、人間の動作認識・状態推定という新しい 分野の研究に緒先生、先輩方にご助言を頂きながら、学生とともに 取り組んでいます。このような教育・研究に専念できる素晴らしい環 境を与えて頂いたことを心より感謝しております。

今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。



山田 香織

(やまだ かおり) 神戸大学大学院工学研究科 博士課程後期課程修了、博士 (工学)。神戸大学 学術推進 研究員を経て、2012年1月 より自然科学系先端融合研究 環重点研究部助教。

助教として着任して半年が過ぎました。先生方、スタッフの方々には数 多くのチャンスや様々な面でのご支援・激励を頂いております。心より感 謝いたしております。工学研究科機械工学専攻 創造設計工学研究室に所属 し、設計やそれを行う人間について等、学生と共に自分も学びながら研究 を行っています。まだまだ未熟ではありますが、頂きました機会や励まし を無駄にしないようにも、今後とも研究教育に取り組んでいきたいと思い ます。

面立支援部会

人文学研究科・准教授

男女共同参画推進のための取組みーセカンド・ステージへ

23年度より、更なる男女共同参画の推進へ向けて、全部局より協力教員を各1名選出し、4部会を設置する体制が スタートしています。今年度も引き続き、各部局のニーズに対応した組織体制の構築を目指します。

キャリア形成支援部会

キャリアアップ・キャリアパスについての セミナー制度の企画・立案・実施

部会長:近江戸伸子 人間発達環境学研究 科・教授、副部会長:上林憲雄 経営学研 究科・教授、部員: 佐倉緑 理学研究科・ 講師、錦織千佳子 医学研究科・教授、井 上典之 法学研究科研究科長、趙 来勲 経済経営研究所・教授

調査・教育・啓発部会

意識改革のための調査・教育・啓発

部会長:アレキサンダー・ロニー 国際協力

学研究科・教授

副部会長:松下敬幸 工学研究科・教授 部員:小林照義 経済学研究科・准教授、 西村悦子 海事科学研究科・准教授

実施体制図

キャリア形成 支援部会

加速プログラム 運営部会

男女共同 参画推進室

両立支援部会

調査·教育· 啓発部会

男女共同参画 推進委員会

加速プログラム運営部会

研究等と生活の両立支援制度の企画・立案・実施

副部会長:坂本千代 国際文化学研究科・教授

部員:北川 浩 自然科学系先端融合研究環・

教授、松田宣子 保健学研究科·教授,山本有

作 システム情報学研究科・教授、平井晶子

部会長:黒田慶子 農学研究科・教授

加速プログラムに係る業務の実施

部会長:山本有作 システム情報学研究科・ 教授、副部会長:西村悦子 海事科学研究科・ 准教授、部員:北川 浩 自然科学系先端融 合研究環・教授、近江戸伸子 人間発達環境 学研究科·教授、黒田慶子 農学研究科·教授、 佐倉緑 理学研究科・講師、松下敬幸 工学 研究科·教授

神戸大学 男女共同参画推進室

男女共同参画推准室シンボルマーク

分室のご案内

男女共同参画推進室の分室にもお気軽にお立ち寄りください。

場所:自然科学総合研究棟2号館101号室

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

TEL 078-803-5017 / FAX 078-803-5285 分室 TEL / FAX 078-803-5471 Email: gnrl-kobestyle@office.kobe-u.ac.jp

HP: http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/index.html

